

かにえ 議会だより

No.

180

2022.5.1
(令和4年)

1月臨時会・3月定例会特集号

- 3月定例会
新副町長にまさひと加藤正人氏の選任に同意 … 2
- 一般会計は過去2番目の規模
令和4年度予算 …………… 4
- 会派を代表する5議員が問う
代表質問 …………… 6
- ここが知りたい!
一般質問 …………… 11

3月 定例会の あらまし

3/2～3/23

令和4年第1回定例会

新副町長に まさひと 加藤正人氏の選任に同意

※令和4年度予算関係議案については、4・5ページに記載しています。

全員賛成で可決した議案等

議案番号	議案名	内容	可決日
選挙第1号	海部地区環境事務組合議会議員の選挙	吉田正昭議員を議長の指名推薦により選出した。	3月2日
同意第1号	蟹江町副町長の選任について	令和4年3月31日任期満了に伴い、後任に加藤 ^{まさひと} 正人氏(名古屋市中川区)を選任することに同意した。任期は4年。	3月2日
議案第2号	令和3年度蟹江町一般会計補正予算(第10号)	13億2682万5千円の増額補正(総額141億3209万7千円)	3月23日
議案第3号	令和3年度蟹江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	補正予算額0円(総額34億8164万3千円) 歳入について、一般会計からの繰り入れ等を行う。 歳出について、財源内訳の変更(一般財源⇄特定財源)を行う。	3月23日
議案第4号	令和3年度蟹江町土地取得特別会計補正予算(第1号)	1億3980万6千円の増額補正(総額3億1981万2千円)	3月23日
議案第5号	蟹江町個人情報保護条例の一部改正について	条文中で引用する関係法令の部分を改正した。	3月23日
議案第6号	蟹江町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	町職員が育児休業等を取得する際の要件緩和などの事項を改正した。	3月23日
議案第8号	蟹江町減債基金条例の一部改正について	減債基金を後年度の臨時財政対策債の償還財源とすることができるよう改正した。	3月23日
議案第10号	蟹江町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び蟹江町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	保育所等において、書面などで作成、保存していたものを、電磁的方法によって行うことを可能とするよう改正した。	3月23日
議案第11号	蟹江町都市公園条例等の一部改正について	占用料を改定した。	3月23日
議案第12号	蟹江町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	損害補償を受ける権利についての例外規定を削除した。	3月23日
議案第13号	愛知県市町村職員退職手当組合理約の変更について	愛知県市町村職員退職手当組合に加入する地方公共団体の減少に伴い、対象団体を削除した。	3月23日
議案第22号	蟹江町遺児手当支給条例の一部改正について	遺児手当支給要件に該当する父または母の視覚障害に関する認定基準を改正した。	3月23日
発議第1号	ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議について	2月24日にウクライナへの軍事侵攻を行ったロシアに対して抗議し、日本政府に対しては厳格かつ適正な対応を求めた。	3月11日

賛成多数で可決した議案

議案番号	議案名	内容	可決日
議案第7号	蟹江町パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	会計年度任用職員の期末手当の支給割合を引き下げた。 令和4年6月期及び12月期の支給割合 100分の127.5 → 100分の120	3月23日
議案第9号	蟹江町国民健康保険税条例の一部改正について	未就学児の保険税(均等割)の軽減措置を創設した。 国民健康保険税率等を改正した。	3月23日

賛否が分かれた議案の審議結果（○は賛成、×は反対 議長は採決に加わりません。）

会 派 名			公明党	日本共産党	立憲民主党	新 風				新政会			無会派	無会派	無会派	
議案番号	議案名	議決結果	山岸美登利	板倉浩幸	飯田雅広	中村英子	石原裕介	水野智見	安藤洋一	高阪康彦	佐藤 茂	吉田正昭	奥田信宏	三浦知将	黒川勝好	伊藤俊一
議案第7号	蟹江町パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○
議案第9号	蟹江町国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○

討論

賛否が分かれた議案について、本会議で「賛成」「反対」の討論が行われました。

議案第7号 蟹江町パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

反対討論
板倉浩幸

社会全体で男女の賃金格差の解消が求められる中、民間のモデルとなる町職員のうち、女性が多くを占める会計年度任用職員の賃金を引き下げるとは、男女の賃金格差をさらに拡大することとなり、認められないため、反対する。

賛成討論
吉田正昭

会計年度任用職員の期末手当の支給割合を引き下げるとは、適正であり、必要な条例改正であると考え、賛成する。

議案第9号 蟹江町国民健康保険税条例の一部改正について

反対討論
板倉浩幸

未就学児がいる世帯の一部を除き、資産の有無に関わらず、保険税が約1割引き上げられる。所得の低い世帯ほど、1割の引き上げは大きな負担となる。
一般会計からの繰り入れを減らすことなく、高すぎる国民健康保険税を大幅に引き下げることが強く要望し、反対する。

賛成討論
石原裕介

町の国民健康保険制度を、より健全で安定的に運営するために必要な税率改正であると考え、保険税の収納対策に取り組むとともに、医療費適正化や保健事業による生活習慣病発症予防・重症化抑制に努めることを要望し、賛成する。

第1回臨時会（令和4年1月12日）

令和4年1月12日に臨時会が開かれ、1件の議案審議を行いました。

全員賛成で可決した議案

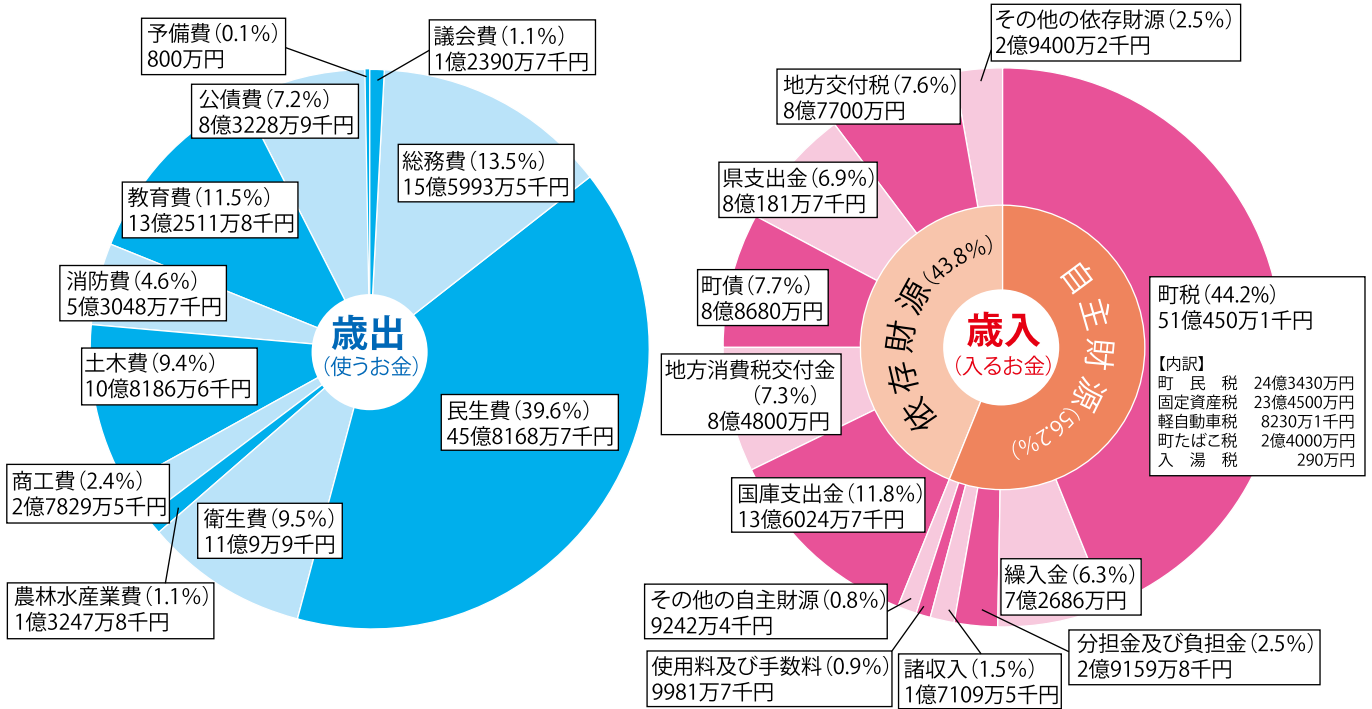
議案番号	議案名	内 容	可決日
議案第1号	令和3年度蟹江町一般会計補正予算（第9号）	4億6700万2千円の増額補正（総額128億527万2千円） 新型コロナウイルス感染症の長期化の影響を受けている方々への支援の観点から、住民税非課税世帯・家計急変世帯へ1世帯あたり10万円を支給するための補正予算。	1月12日

令和4年度予算

一般会計は過去2番目の規模

115億5416万1千円を計上 (前年度比) 5.5%増

一般会計



自主財源：町税や分担金など、自主的に収入できる財源です。
 依存財源：町債や国庫支出金など、国や県によって定められた額を交付される財源です。

令和4年度 主な事業からピックアップ

新規 **コンビニ交付事業**
1307万7千円
 利便性の高い行政サービスの提供を行います。

マイナンバーカードを利用し、住民票と印鑑登録証明書のコンビニ交付を可能にします。

新規 **転入促進事業**
311万8千円
 蟹江町への転入を促します。

町外の若者や子育て世帯をターゲットとして、蟹江町の魅力や暮らしやすさをアピールするガイドブックを作成します。

拡充 **予防接種事業**
2817万2千円
 子宮頸がんの予防に努めます。

HPV (ヒトパピローマウイルス感染症) ワクチンの定期予防接種 (小学6年生から高校1年生相当) に加え、平成9年度生まれから平成17年度生まれまでの未接種者に対して、令和4年度から3年間をかけて接種を実施します。

拡充 **アレルギー調理室改修**
376万2千円
 非アレルギー対応調理器具を増設します。

アレルギー対応児童生徒数が、給食センター建築当初の対応予定者数を上回っている。今後も、アレルギーを持つ児童生徒の増加が予想されるため、調理時の作業状況を改善するため、アレルギー調理室を改修します。

令和4年度予算総額

※議長は採決に加わりません。

議案番号	会計別	予算額	前年度比較増減(増減率)	審議結果	反対者(※)
議案第14号	一般会計	115億5416万1千円	6億111万9千円 (5.5%)	賛成多数	板倉・中村
議案第15号	特別会計	国民健康保険事業	35億9564万7千円 (4.4%)	賛成多数	板倉
議案第16号		土地取得	1億8011万4千円 (0.1%)	全員賛成	—
議案第17号		介護保険管理	27億271万8千円 (2.4%)	賛成多数	板倉
議案第18号		コミュニティ・プラント事業	1273万6千円 (3.0%)	全員賛成	—
議案第19号		後期高齢者医療保険事業	9億2168万9千円 (0.4%)	賛成多数	板倉
一般会計・特別会計 合計		189億6706万5千円	8億1819万1千円 (4.5%)		
議案第20号	企業会計	水道事業	▲6180万5千円 (▲4.9%)	賛成多数	板倉
議案第21号		下水道事業	▲6億7367万円 (▲29.5%)	全員賛成	—
令和4年度蟹江町予算 合計		217億8533万6千円	8271万6千円 (0.4%)		

3月16日に予算審議を行った後、3月23日の最終日に採決を行いました。
令和4年度の各予算のうち、賛否が分かれたものについて、討論の要旨をお届けします。

討論

一般会計

反対討論
板倉浩幸

マイナンバーカードを用いたコンビニ交付事業費が計上されているが、マイナンバー制度自体に反対である。国民健康保険税や介護保険料の引き上げを防ぐためには、一般会計からの繰り入れを行うことが重要である。高齢者施策の拡充や、子育て世代の応援の予算となっていない。命と暮らしを守る町政づくりで、住民目線に立った暮らしを丸ごと抱える制度対応が必要と考え、反対する。

賛成討論
安藤洋一

マイナンバーを使ってコンビニエンスストアで住民票などを取得するための環境整備に係る予算や、スクールソーシャルワーカーの配置により、子どもや家庭が抱える課題への対策を充実させる予算など、複雑多岐にわたる時代において、多くの住民ニーズを反映した予算で、どれも必要不可欠である。堅実な歳入の確保と、さらなる事業の選択と集中を心がけ、将来に負担を残さない、持続可能な住民目線による町政運営を期待し、賛成する。

国民健康保険事業特別会計

反対討論
板倉浩幸

国保の構造的問題の解決のため、国の予算措置の増額や県の補助金の復活を求めることが重要である。県単位化が問題であり、反対する。

賛成討論
石原裕介

生活習慣病の早期発見、重症化予防など、保健事業をより充実させるとともに、滞納対策にしっかり取り組み、健全な制度運営に一層努めるよう要望し、賛成する。

介護保険管理特別会計

反対討論
板倉浩幸

予防や健康に関する事業を、一般会計でしっかり展開することにより、特別会計のスリム化を図るべきと考え、反対する。

賛成討論
水野智見

予算額の増加はやむを得ないが、各種サービス事業の適正化と介護予防に努めることで、健全な事業運営をすることを要望し、賛成する。

後期高齢者医療保険事業特別会計

反対討論
板倉浩幸

減らされてきた高齢者医療への国庫負担を増額し、差別と負担増の制度を廃止して、少なくとも元の老人保険制度へ戻すべきとし、反対する。

賛成討論
水野智見

高齢者への適切な医療給付と、保険料収納率の向上を促進し、高齢者の健康増進と、健全な財政運営をすることを要望し、賛成する。

水道事業会計

反対討論
板倉浩幸

あり余る内部留保を生かし、全ての利益を活用して水道料金を引き上げることを強く要求し、反対する。

賛成討論
石原裕介

水道事業の経営状況は厳しいが、経費の節減に努め、安心・安全な水の安定供給を堅持した予算編成である。将来にわたり、持続可能な強靱な水道の構築が図られることを期待し、賛成する。

3月2日に行われた町長の施政方針に対して、3月10日に会派を代表する5人の議員が**代表質問**を行い、町長が答弁を行いました。



体育館に空調設備の設置を進めよ



動画でCheck!

石原裕介
(新風)

問 避難場所となる体育館に空調設備設置の考えはあるのか。

答 町体育館や蟹江中学校の体育館に空調設備を設置したらどうかという意見があった。体育館への設置は、金額的にも相当かかり、補助金交付が厳しい状況にあるが、緊急の中での大事な事業であり、前向きに検討している。



町体育館

問 多胎妊婦に対する検診費用の補助を行う考えはあるか。

答 近隣市町村の動向も見ながら検討したい。



町体育館キッズルームの空調設備



現在のJR蟹江駅南側

問 JR蟹江駅南側の駅前広場の整備、南駅前線の完了予定は。

答 駅南側の駅前広場については、令和2年度に用地を一部取得済み。残りについては、金銭的な合意だけでなく、居住先の選定なども考えなければならない。早い段階での取得に向けて進めていく。駅前線の完成には5年から7年程度かかるのではないかと。

問 プレミアム商品券発行事業、新型コロナウイルス感染対策備品補助金事業を令和4年度も行う考えはあるのか。

答 プレミアム商品券発行事業については、過去の状況を検証し、実施時期などを検討したうえで実施したい。令和3年度に創設した感染症対策強化支援補助金は、好評で、申請が早期に予算額に達した。令和4年度も予算に限りはあるが、継続事業として実施する。



令和3年度に実施したプレミアム商品券



オンラインによる 交流事業の実施を



動画でCheck!

吉田正昭 (新代会)

問 高齢者の移動支援事業「かにあし」について。令和4年7月にトヨタモビリティ基金からの助成期間が終了するが、その後はどうなるのか。また、他地域からの事業への参加申し込みに対しては、どう対応するのか。

答 モビリティ基金終了後は、町が社会福祉協議会に補助金を出して移動支援ボランティア運営委員会を中心とした、今まで通りの状況を続けたいと考える。

地域の拡大については、活動できる住民がボランティア運営委員会に参加し、検討していただくことが必要となる。要望があれば、他地域でも参加することは可能ではないか。



かにあし車両

問 英語は世界の共通語と言われるが、児童・生徒の授業ではどのように指導しているのか。

答 派遣契約を結んだ外国人の先生を各小中学校に派遣している。令和4年度からは、小学校へ2名、中学校へ1名の計3名体制で指導補助にあたる。



小学校における英語教育



姉妹都市提携10周年を記念してマリオン市から送られたベンチ

問 中学生沖縄県読谷村交流事業及び姉妹都市提携先であるマリオン市との交流事業の継続は、コロナ禍においてどのように進めるのか。オンラインでの交流が可能と考えるが、どうか。

答 オンラインによる交流も一つの方法として、これから実施していく必要があると考える。平和教育はフェイス・トゥ・フェイスで話を聞くことが重要である。そのことを尊重するとともに、民泊を通じて沖縄の風土や特産品などの勉強の場を作りたい。

マリオン市とは、オンラインでの交流も可能であるが、13時間以上の時差を考慮しなければならない。



マリオン市旗

問 交通安全対策として、交通安全教育、歩行者や自転車利用者への指導・啓発も大切だが、道路や歩道が狭い場所については拡張整備が必要である。どう考えるか。

答 狭きょうい道路をなくすための施策をまず舟入地区で進めていく。



通学路も狭い道が続く



自宅待機している人を 支援せよ!



動画でCheck!

板倉浩幸 (日本共産党)

問 コロナ対応において、

- ①希望する全ての人にPCR検査や抗原検査を無料で行い、感染拡大を防ぐことはできないのか。
- ②町関連施設の職員、教員、保育士に対し、定期的な検査を町が実施することはできないのか。
- ③急激に増えている自宅療養者や濃厚接触者に対する、買い物支援や食料支援に対応ができているのか。

答 ①感染拡大の最中にあり、検査キットが不足している。実施することは非常に困難な状況である。

- ②職員に対して強制的に行うわけにもいかない。陽性者発生時を想定し、最低限の検査キットを備え、検査ができる体制を維持する。
- ③近所同士の助け合いができればやっていただく。食料支援は、電話などで連絡をいただければ対応している。ただし、自宅待機しているすべての人に食料を届けるのは難しいのではないかと。



あおばの郷 (西之森五丁目23番地)

問 地域密着型特別養護老人ホーム「あおばの郷」の完成予定は。

答 令和4年3月末に工事完了予定だったが、資材の調達が滞っており、6月頃の開所予定である。



抗原検査キット

問 下水道のアクションプランでは、今後の計画はどのようになっているのか。

答 町全体で669ヘクタールのうち、令和2年度現在で約300ヘクタールを整備した。令和3年度は富吉、緑、旭地区で約20ヘクタールの供用を開始した。アクションプランの見直しにより、富吉南の区画整理予定事業区域を令和8年度の計画に組み込む予定である。

問 住民票などのコンビニ交付サービスではなく、土曜開庁などを充実させる考えは。

答 土曜開庁は、収納率向上のための一つの手段としてスタートした。現在は、住民課の職員が住民票などの発行の対応をしているが、時期によっては来庁者がいないときもある。職員の負担も増えるため、まずはマイナンバーカードの普及を含めた、コンビニ交付を実現するのがいいのではないかと。



土曜開庁の充実を



弱者に寄り添う支援を



動画でCheck!

山岸美登利 (公明党)

問 子育て家庭の支援について、孤立・虐待防止のため、ヘルパーなどの訪問による家事支援が必要と考えるが、どうか。

答 訪問支援の必要性は感じるが、支援を必要とする人と支援を行う人のバランスがある。妊娠時から出産時までをしっかりケアし、出産後には不安なく、どう地域で育てていくかということに重点を置いたほうが良いと考える。

問 高齢者などの車椅子利用者などがリフト付き福祉タクシーを利用するが、料金が高額である。助成の考えはあるか。また、高齢者の健康寿命延伸のためのフレイル予防について、生き生きかにえスポーツクラブと協力した支援継続の考えは。

答 障害者福祉タクシーとして、タクシーチケット補助は実施している。高齢者福祉タクシー助成については、近隣の町村も含めて勉強し、施策として実施するかどうかを考えていきたいと思っている。
生き生きかにえスポーツクラブ側の都合もあるため、答えを出すのは控え、前向きに検討するとだけ申し上げる。



配備されたタブレット

問 町内全小中学校の児童・生徒にタブレット端末が配備され、リモート授業を求める声がある。今後の推進状況は。

答 令和4年度にリモート授業の試験を行う予定である。ルーターの貸し出しやタブレット破損時の対応など、課題は多い。教育委員会や学校の先生とも相談しながら、やれることから進めていく。

問 学校施設は、児童・生徒が障害の有無にかかわらず、誰もが支障なく安心して学校生活を送ることができ、災害時には指定避難所となることから、バリアフリー化が必要である。今後どのように取り組むのか。

答 公共施設の長寿命化計画の中で、学校施設のバリアフリー化を積極的に行い、エレベーターの設置や体育館から校舎へのスロープの整備を検討したい。



蟹江中学校



30年間でできない 数々の大型事業、実現は？



動画でCheck!

中村英子
(立憲民主党)

問 安倍政権時代に公文書の改ざん・隠ぺいなどがあった。容認せず民主主義を定着、進化させることが次世代への責任だと思うが、どうか。

答 想像を超えた質問であり、これからの施政方針に盛り込まなければならないのかと感じ、反省している。民主主義は、あくまで皆が権利を持ち、皆が一緒になってそれを行使するという考えが基本であると考えている。



狭い！JR東郊線踏切

問 近鉄蟹江駅橋上化や宝地区区画整理など、30年以上進まない大型整備が5事業ある。住民の協力がなければできないという町長の答弁には納得しない。仕事の仕方が悪い。5期目の町長なら、任期中に一つでも実現する意欲、姿勢を示してほしい。

答 全部ができるかどうかについては、議員各位が一番よく分かっているのではないかと。責任転嫁をするつもりはない。過去の経緯、経過の中でここまで来たことを理解してもらわないと、一つも前に進まない。実際どうすればいいのか、逆に聞きたい。

問 「蟹江町子ども条例」の制定を提案してから数年経っているが、どうなっているのか。

答 子ども条例がいらぬとは言わない。第2期子ども子育て支援事業計画の基本目標の中に、子どもの利益を尊重する施策を充実するとある。子どもを守るための施策の必要性や子どもを取り巻く様々な問題について、関係機関と連携すると掲げ、その先で条例制定につながれば一番良いのではないかと考える。

問 女性政策の推進には、司令塔が必要である。「女性室」を設置してはどうか。

答 女性管理職を育成し、女性の感性で町を牽引していくことは重要であると考えている。他の自治体以上に女性の活躍を期待し、その都度、男性女性の区別なく取り組みたい。



ページ	議員名(会派)	通告内容
11	三浦知将(無会派)	蟹江町の財政とまちの成長について
12	伊藤俊一(無会派)	須成祭と祭人、天王橋の安全対策を問う
	飯田雅広(立憲民主党)	コロナ禍での子どもたちの運動能力および視力の低下について
13	黒川勝好(無会派)	町内各鉄道駅周辺の整備状況

まちの成長の鍵はハード事業とソフト事業

答／町おこし事業、相談に迷うときはふるさと振興課へ



動画でCheck!



三浦知将
(無会派)

問 ハード事業の一つとしての富吉南地域の市街地整備について、地権者にリスクをもたらすことのない計画を希望するが、どうか。

次長兼まちづくり推進課長

市街化調整区域から市街化区域に編入される。土地区画整理事業による計画的な基盤整備を行うことで、恒久的に健全な市街地が形成されるため、将来的にも様々な土地利用が可能となると考える。

問 ソフト事業の一つとして、若い世代を中心とした町おこしも考えられる。窓口を作ることや議論をする場を設ける必要があると考えるが、どうか。

ふるさと振興課長

地域において各種事業に取り組む場合は、各地域の町内会長に、町域全体の公益性につながる事業に取り組む場合は、ふるさと振興課に相談いただきたい。

町おこしに係る事業分野は多岐にわたるため、内容によっては専門分野の担当課へつなぐことはあるが、相談窓口に迷うときはふるさと振興課に相談いただきたい。



新蟹江地域のまちづくり方針
(都市計画マスタープランから抜粋)

須成祭と祭人、天王橋の安全対策を問う

答／歩道橋設置を検討しなければならない



動画でCheck!



伊藤俊一
(無会派)

副町長

12月議会以降、蟹江警察署へ出向き、横断歩道や停止線設置の協議をした。天王橋の東側に横断歩道があるため、西側にも横断歩道を作るには環境整備が必要であるなど、課題が見つかった。すぐにできる対策として、通過車両の減速を促すためのエスコートマークを設置した。

長期的に見れば、歩道橋設置を検討しなければならない。関係各位と協力し、対策を講じたい。

問 観光交流センター（祭人）の修繕の瑕疵担保責任についてどう考えるか。

政策推進室長

工事施工に瑕疵はなく、運用上での破損と捉え、業者対応で砂入れなどの簡易補修を繰り返した。

身障者用駐車場の想定をしておらず、工事が進む中で設計変更もできず、運用の中でカバーできるという考えが甘かった。



祭人の身障者用駐車場

問 天王橋の安全対策が無策のため、JR、近鉄ハイキングの主催者が、祭人と観光名所である富吉建速神社、八剱社、龍照院を結ぶ天王橋を渡らないようにコースを変更した。安全対策として、天王橋に人道橋や橋の西側に横断歩道を作れ。



天王橋

コロナ禍の子どもの視力と運動能力について

答／屈折検査機器導入、課題を解決して予算確保を



動画でCheck!



飯田雅広
(立憲民主党)

問 子どもの視力について、

①コロナ禍で運動時間が減り、在宅時間が増えている。必然的に目の負担が増えている。目の負担軽減の重要性について、学校から家庭への啓発は。

②弱視の早期発見に向け、国の補助が決定した屈折検査機器導入の予定は。

次長兼教育課長

①授業での目の負担軽減への取り組み状況を、保健だよりを通して各家庭に伝えていく。家庭の協力を得ながら今後も取り組んでいきたい。

民生部長

②検査機器のほかに、検査体制のマンパワーや、光を遮断する部屋の確保が必要である。課題を解決しながら、まずは予算確保に取り組む。

問 全国体力・運動能力調査の結果は。

次長兼教育課長

全国平均を50として、令和3年度の結果は、小学校5年生男子49.1、女子49.4。中学校2年生男子47.5、女子51.3。総じて、ほぼ全国平均に近い数値である。

問 子どもが気軽に運動できるように、公園にバスケットゴールを設置してはどうか。

産業建設部長

以前に要望があり、地元と協議した際に、ドリブルの音や子どもたちの騒ぐ声が懸念された。要望の際に、そこところが整理されたうえでであれば、前向きに検討したい。



バスケットゴールのある公園

町内各鉄道駅周辺整備を急げ!

答／近鉄蟹江駅南口改札、まずは周辺のまちづくりを



動画でCheck!



黒川勝好

(無党派)

問 JR蟹江駅南駅前線（蟹江町消防本部からJR蟹江駅前広場）を結ぶ幹線の開通はいつか。

次長兼まちづくり推進課長

南駅前線については、現在、事業認可の手続きについて愛知県と協議を進めている。都市計画事業の1つの単位の目安である、5年から7年を目標に事業を進めていきたい。

問 近鉄富吉駅南の基盤整備、市街化に向け、地域住民には十分に説明されているか。

次長兼まちづくり推進課長

昨年11月に個別意見交換会を開催し、約7割の地権者と意見交換を行った。当日参加できなかった地権者には、ニュースレターなどにより情報発信することで、事業への理解と協力を求めた。

問 近鉄蟹江駅には南口改札が必要である。過去には高架や橋上駅化の議論がなされた。いつまでこの状況を続けるのか。

町長

できないのではなく、やれない状況があった。近鉄蟹江駅南のまちづくりができる状況になれば、近鉄（近畿日本鉄道株式会社）と南口改札についての話をしていきたい。



近鉄蟹江駅北側ロータリー



近鉄蟹江駅南側

常任委員会の審査

3月議会で上程された議案のうち、8議案が委員会に付託されました。

3月8日に総務民生・防災建設の両常任委員会を開催し、総務民生常任委員会では6議案を、防災建設常任委員会では2議案の審査を行いました。その一部をお届けします。

総務民生常任委員会

蟹江町パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について（賛成多数）

問 会計年度任用職員も、コロナ禍で感染予防を徹底した業務を行う中で、一般職と変わらない苦勞をしている。期末手当支給率を引き下げるべきではないと考えるが、どうか。

総務課長

会計年度任用職員の期末手当支給率は、職員に準じた制度設計となっている。人事院勧告による直接的な引き下げではなく、職員に準じて支給率を引き下げるものである。

蟹江町国民健康保険税条例の一部改正について（賛成多数）

問 未就学児の保険税（均等割）が令和4年度から5割軽減になるが、全額軽減まで拡充することは考えなかったのか。

次長兼保険医療課長

今回の未就学児の保険税（均等割）軽減措置は、国の制度に沿って実施するものである。全額に拡大するというのであれば、国が責任を持って実施すべきであると考えます。

問 保険税算定に係る資産割は、固定資産税額の58%であったものから、4回に渡ってゼロにするとされた。これまでに2回の改正を経て、3回目の今回7.25%に改正される。今回ゼロにする考えはなかったか。

次長兼保険医療課長

急激な負担増を招かないよう、資産割は段階を追って減額するという当初の方針通り実施している。

表紙のはなし

さやがわそごうこうえん 佐屋川創郷公園

佐屋川創郷公園(大字蟹江新田字札中地)^{ふだなかち}は、多彩な公園として毎日たくさんの人々が訪れる、憩いの場として愛されています。

3月下旬から5月上旬にかけて、地元有志の方により鯉のぼりが飾られ、風が吹くと元気に泳ぐ姿が見られます。桜が咲く時期には、鯉のぼりと桜の見事な共演を見ることができます。

桜の次には町の花である「ハナショウブ」を始めとした様々な花が公園を彩り、秋には紅葉が見られます。

(※表紙写真は4月4日に撮影したものです。)



国土地理院の地理院地図を一部加工しました。

次回の定例会は 6月2日開会予定

2日(木)開会	15日(水)一般質問
3日(金)2日の予備	16日(木)15日の予備
9日(木)常任委員会	24日(金)閉会

※議事の都合により日程は変更になる場合があります。

議会放映

クローバーテレビによる放映を行います。

○一般質問(生放映及び当日午後7時から再放映)

※放映日から約10日後には、インターネットによる配信も行います。



こちらのQRコードから過去の映像配信もご覧になれます。

「かにえ議会だより」リニューアルのお知らせ

今回発行する議会だよりから誌面をリニューアルします。主な変更は次のとおりです。

全ページフルカラー

全ページをフルカラーにすることで写真や図を効果的に活用し、情報を見やすくします。

ヨコ書き・左開きに

文字方向を原則横書きにすることで、日付や数字などを読みやすくします。また、横書きにすることで、これまでの右開きから左開きに変更します。

今後も議会広報編集委員会は、より身近で、分かりやすい議会だよりを皆さまにお届けできるよう、心がけてまいります。議会だよりや開かれた議会のあり方について、皆さまのご意見やご提案をお待ちしています。

編集後記

年が明けて令和4年に入り、オミクロン株による新型コロナウイルス感染症感染拡大の第6波が到来し、厳しい状況が続いています。

町議会としても、町民の皆さんの安全・安心な暮らしを確保し、元気で明るい社会を一日でも早く取り戻していけるよう、行政と連携して取り組んでまいります。(板倉)

議会広報編集委員会

委員長	板倉浩幸
副委員長	山岸美登利
委員	三浦知将
委員	石原裕介
委員	飯田雅広
委員	吉田正昭



QRコードからもアクセスできます。

ホームページもCheck!

蟹江町議会

検索

令和4年(2022年)5月1日発行
発行/蟹江町議会 編集/議会広報編集委員会
〒497-8601 愛知県海部郡蟹江町学戸三丁目1番地
TEL(0567)95-1111 FAX(0567)95-1525
URL: <https://www.town.kanie.aichi.jp/site/gikai/>